

峰友通信

発行責任者／本部役員一同
川西市萩原台西2丁目324
電話〇七二(七五七)八八二六

第8号
2004年10月発行

今秋、第5回の峰友会総会・懇親会を開催します
この機会に母校に来て、高校生時代を思い出してみませんか

11月下旬ですので、母校中庭にある木々が紅葉しています。
少し早めに来校されて校内をゆっくりと散策してみませんか？

第5回総会・懇親会のご案内

- ◆日時 平成16年11月28日(日曜日)
午後2時～2時半/総会
午後2時半～4時半/懇親会〔軽食パーティ〕
- ◆場所 川西明峰高校の食堂(午後1時半から受付)
- ◆会費 2000円(幼児は無料、小・中学生は500円)
- ◆申込 同封のハガキに出欠をご記入いただき、10月末日までにポストへ投函してください。
なお、投函後の出欠変更は、母校同窓会担当の渡辺先生か高良先生まで連絡してください。

「影響を受けての私」

峰友会長
丸野 俊一



酷暑、台風、高校野球優勝旗が北海道に。アテネオリンピックでは日本チーム大躍進。話題豊富だった夏も終わり、静かな秋を迎えました。会員の皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。去る七月に恩師の友先生を訪ねました。反抗期で親の顔も見なかった時期、先生から受けた影響は大きく今でも感謝しています。卒業して二十二年たっても先生の顔が見たくなるのです。相変わらずお元気で嬉しかったです。私には大切にした人たちがたくさんいます。家族や恩師、友人たち。人生に影響を与えてくれた人々だからです。自分を大切にすることを事だと思っています。来たる総会日は一・四・九期の有志から同窓会開催の申出がありました。他の期生の方もこの機会を利用して同窓会をされてみては？最後にになりましたが、峰友会員九千名の皆様のご健康を心からお祈りします。

「川西明峰高校の近況」

学校長 宗田 保則



峰友会の皆様には日頃から母校の教育活動にご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校は今年で二十九年目、来年は節目の創立三十周年を迎えます。学校では記念式典の準備委員会を発足させて、式典の準備に取りかかっております。また、記念誌の発行も予定しております。峰友会ともご相談させていただくことが増えてくると思えますが、よろしくお願いたします。

昨年度、「学力向上フロンティアハイスクール」の指定を受け、生徒の学力低下を食い止めるために「コンピュータを活用した学習を進める研究」に取り組んでいます。今年で二年目となります。修学旅行が二十八回生から行き先が海外へと変わり、オーストラリアへの旅となります。国際化も身近に及んでまいりました。学校では引き続き「開かれた学校づくり」に取り組んでおります。卒業生として気軽に立ち寄りください。以上、簡単ですが近況をお知らせしておきます。

《会員の皆様へ》

お手数ですが、住所変更されましたら母校までご連絡ください。毎年、二百名近い方に峰友通信が届かず残念です。

平成16年度峰友会運営方針

(1) 活動の基本

- ① データ管理：株式会社アーツに委託
 - ② 広報活動：年一回、会報『峰友通信』を発行。また、毎年卒業生あてに「峰友会*入会のお知らせ」を発行
 - ③ 創立三十周年：学校と連携した取り組み
- (2) 各会の活動
- ① 本部役員会：今年から年五、六回ほど金曜夕方六時から母校の会議室で開催
 - ② 理事会・幹事会：今年度の開催は無し
 - (3) 経費の支出
- ① 活動費：例年どおり同窓会関連業務にたずさわった場合、報償を支出
 - ② 記念品代：卒業生に贈る「卒業証書入れホルダー」は、恒例として継続
 - ③ 助成金制度：今年度も継続。詳しくは左記要旨のとおり。

【同窓会開催助成金規約(要旨)】

- 目的：会員による学年またはクラスでの同窓会開催を支援
- 助成金：通知郵送料八十円と返信はがき代五十円の計百三十円×人数分の費用を助成
- 申込み：同窓会開催後三十日以内に申請書に記入し郵便局の領収書を添付して会長に提出
- 支払い：申請書の審査後、口座に振込み
- ★★ 問い合わせや申込みは、母校の渡辺先生か高良先生までお願い致します。★★

峰友会活動記録

《平成15年度》

- 平成15年9月16日(火) 第13回 本部役員会
- 平成16年2月17日(火) 第14回 本部役員会
- 平成16年2月26日(木) 第15回 峰友会入会式
- 平成16年2月27日(金) 第16回 卒業証書授与式
- 平成16年3月12日(金) 第15回 本部役員会

《平成16年度》

- 平成16年4月8日(木) 第19回 高校入学式
- 平成16年4月27日(火) 第16回 本部役員会
- 平成16年5月25日(火) 第17回 本部役員会
- 平成16年6月25日(金) 第18回 本部役員会
- 平成16年9月3日(金) 第19回 本部役員会



学年・クラス・クラブ等での同窓会記事を大募集!

毎年七月末までにお送りいただいた原稿や写真を峰友通信に掲載します。〒六六六-1000六 川西市萩原台西二丁目三三四番地 川西明峰高校同窓会「峰友会」あて

総会・懇親会インフォメーション

総会はセレモニとして、会長挨拶、来賓挨拶等を行ない、報告の部では今年二年間の活動と収支決算を、議題の部では、活動方針、30周年事業、会則改正、役員改選、予算などを説明し採決をとります。時間は約30分で終了の予定です。懇親会は、来賓紹介、特別会員(恩師)の紹介、乾杯、会食、クイズ、豪華商品の当たるビンゴゲームなどを予定しています。会費は一人二千円ですが、絶対にモトは取れませんので、会員の皆様、恩師の先生方、ふるってご参加ください。最近、住所や名前等を変更された方々は同封の返信ハガキをご活用ください。データ修正は毎年五月頃に①新規会員、②異動職員、③会報未着者、④学校への住所変更届、等々のデータを管理会社へ送り、修正しています。今回のハガキは会員の皆様と本部のコミュニケーションなので投函してくださいね。



集まってよ! 久しぶりに逢おうよ!

第一期生・第四期生・第九期生の皆様、11月28日には母校にぜひお集まりください。全体への連絡がなかなかできませんので、今回の峰友会懇親会パーティの場を借りて「集い」を開催します。一人でも多くの参加を期待しています。「有志

平成15年度 峰友会会計決算報告書

1 収入の部 (単位:円)

| 科目 | 予算額(A) | 決算額(B) | (B-A)=C | 備考 |
|-----|-----------|-----------|---------|--------------|
| 繰越金 | 2,695,507 | 2,695,507 | 0 | |
| 会費 | 1,500,000 | 1,530,000 | 30,000 | @5,000円×306名 |
| 雑収入 | 493 | 323 | △170 | 預金利息等 |
| 計 | 4,196,000 | 4,225,830 | 29,830 | |

2 支出の部 (単位:円)

| 科目 | 予算額(A) | 決算額(B) | (A-B)=C | 備考 |
|-------|-----------|-----------|-----------|--------------|
| 会報発行費 | 930,000 | 826,295 | 103,705 | |
| 会議費 | 150,000 | 71,574 | 78,426 | 役員会及び諸会議費 |
| 助成費 | 300,000 | 49,000 | 251,000 | 母校助成金 |
| 積立費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | |
| 報償費 | 180,000 | 146,400 | 33,600 | 卒業記念品等 |
| 旅費 | 20,000 | 6,600 | 13,400 | 旅費 |
| 事務費 | 30,000 | 17,845 | 12,155 | 事務用品等 |
| 印刷費 | 20,000 | 12,500 | 7,500 | 入会のおしり、コピー代等 |
| 役員費 | 20,000 | 3,808 | 16,192 | 郵送料等 |
| 予備費 | 1,546,000 | 0 | 1,546,000 | |
| 計 | 4,196,000 | 1,134,022 | 3,061,978 | |

収入合計 4,225,830 円

支出合計 1,134,022 円

差し引き 3,091,808 円

差し引き残額 3,091,808 円は、平成16年度に繰り越します。

平成16年4月27日

峰友会 会計 森田 康 祐

会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成15年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1. 監査実施日 平成16年6月1日(火)

2. 監査の対象 平成15年度峰友会会計

収入金額 4,225,830円

支出金額 1,134,022円

差引残額 3,091,808円

上記会計担当から提出された簿帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

平成16年6月1日

峰友会 会計監査 小森田 理 佳 (印)

平成16年度 峰友会 会計予算

1 収入の部 (単位:円)

| 科目 | 当初予算額 | | (A-B)=C | 備考 |
|-----|-----------|-----------|---------|--------------|
| | 16年度(A) | 15年度(B) | | |
| 繰越金 | 3,091,808 | 2,695,507 | 396,301 | |
| 会費 | 1,500,000 | 1,500,000 | 0 | @5,000円×300名 |
| 雑収入 | 192 | 493 | △301 | 預金利息等 |
| 計 | 4,592,000 | 4,196,000 | 396,000 | |

2 支出の部 (単位:円)

| 科目 | 当初予算額 | | (A-B)=C | 備考 |
|-------|-----------|-----------|------------|---------------------------|
| | 16年度(A) | 15年度(B) | | |
| 会報発行費 | 850,000 | 930,000 | △80,000 | 一部委託費へ組み替え |
| 総会費 | 200,000 | 0 | 200,000 | 総会用 |
| 会議費 | 150,000 | 150,000 | 0 | 役員会及び諸会議費 |
| 助成費 | 300,000 | 300,000 | 0 | 同窓会報発行助成費、母校助成金(200,000円) |
| 委託費 | 300,000 | 0 | 300,000 | 一部会報発行費より組み替え |
| 積立費 | 0 | 1,000,000 | △1,000,000 | 記念事業積立費(特別会計へ) |
| 報償費 | 180,000 | 180,000 | 0 | 卒業記念品等 |
| 旅費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 旅費 |
| 事務費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 事務用品等 |
| 印刷費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 入会のおしり、コピー代等 |
| 役員費 | 80,000 | 20,000 | 60,000 | 郵送料等 |
| 予備費 | 2,462,000 | 1,546,000 | 916,000 | |
| 計 | 4,592,000 | 4,196,000 | 396,000 | |

記念事業積立費(特別会計)について

(単位:円)

| No. | 金額 | 年月日 | 金融機関名・種別 |
|-----|------------|-------------|-------------------|
| 1 | 8,690,815 | H16.9.21 現在 | 近畿大阪銀行川西萩原支店・定期預金 |
| 2 | 6,012,000 | H16.9.9 現在 | 川西花屋敷郵便局・定額預金 |
| 3 | 6,550,577 | H16.7.12 現在 | 池田銀行川西支店・定期預金 |
| 合計 | 21,253,392 | | |



明峰高校の移り変わり



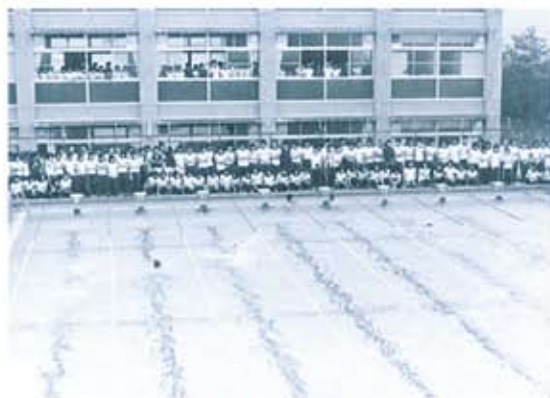
建設途上の体育館

(S52.5.27 待望の体育館完成)
1回生は6月まで体育館がなく、
入学式は文化会館で行われました。



第1回明峰ウォーキング

S55.11.7に始まった五月山縦走も
24回生を最後に幕を閉じました。



プール開き

S55.6.2、プールが完成し、プール
開きが行われました。



開校当時の中庭

まだ整備される前の中庭で、フォークダンスの練習をする4回生



中庭完成

S60年、大きな石でごっごつしていた
中庭が整備され美しい緑いっぱいの生徒の憩い場になりました。



今年の文化祭における中庭の風景

現在、中庭は昼食の場所、コーラスの練習場所として、そして文化祭の模擬店が行われる生徒の思い出つくりの場所になっています。

今年四月に転動された先生方からのメッセージ



4月より国体局勤務になり、主に開会式の式典に関わる仕事を担当しています。川西明峰高等学校在職中は、大変お世話になりました、ありがとうございました。今後も明峰高校で教わりましたことを生かして、精一杯頑張るつもりでおります。

道川 雅樹

1年間明峰でお世話になりました。現在は神戸甲北高校で勤務しております。明峰高校での1年間はあっという間に過ぎてしまいましたが、たくさんの事を学ばせて頂きました。特に明峰高校の明るくて元気な生徒達にたくさんの元気とエネルギーをもらいました。そういうわけで、とても楽しい1年間を送ることができました。本当にありがとうございました。

石川 善司



1年間でしたが、これまでにない充実した日々を過ごさせていただきました。体育の授業はもちろん、様々な場面で楽しい思い出がたくさんできました。現在は、県立尼崎高校で勤務させていただいております。明るく元気な生徒に囲まれ、私も日々勉強させてもらっています。今後の明峰高校の益々のご発展を心からお祈りしています。

喜多 将士

1年間、明峰高校でお世話になり、教師として様々な経験をさせて頂きました。新教育課程の研究や、多様な教育活動への取り組みなど、自分自身の貴重な財産となりました。この経験をふまえて、新着任教でも頑張りたいと思います。

楠松 啓



私は5年間お世話になり、その間に、初めての卒業生を出させていただきました。生徒や先生方に助けてもらい、また、多くの事を教えていただき心より感謝しています。温かく支えていただき、本当にありがとうございました。

西垣 慶子

6年間お世話になりました。明るい笑顔と元気な挨拶。また、職員を巻き込んでの綱引きやコーラス大会等、とても印象深いです。古き源氏の武士が心と体を鍛えたところ…。皆さん母校に誇りをもって頑張ってください。

真柄 学



情報の授業の時、明峰高校の生徒のことをよく思い出します。下校時間が来て、「もう止めて帰れ」と言ってもなかなか止めなかったものです。その結果、レベルの高い作品を多く作成してくれました。何事も情熱と努力です。これからの健闘を祈ります。

田中 幸雄

1年間という本当に短い間でしたが、大変お世話になりました。現在は、海上自衛隊舞鶴教育隊で訓練を受けています。訓練はつらいですが、元気で頑張っています。

土井 康一



21年間の長きに亘りお世話になりました。これまでの教師生活の3/4を川西明峰で過ごさせていただいた訳です。若い頃は、肩に力が入り、余裕なく生徒と接することもありました。が、私も人の子の親となり少しは成長したのか、ゆったりした気分で生徒と向き合えるようになったのを嬉しく思っています。これまで出会った多くの先生方、生徒の皆さんから、たくさんの思い出をいただきました。ありがとうございました。川西明峰の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

小林 聖望



『偶然の出会い』 2期生3年1組 古川(旧姓:西川) 充子 さん

明峰高校を卒業して20年以上経ち、今年、長男が高校に入学しました。現在は、豊中市の庄内に住んでいます。長男、中1の次男、小4の長女と3人の子供がいて、学校や習い事を通じて色々な方々との出会いがあります。長男が幼稚園だった時、同じクラスのお母さんから「明峰の卒業生？」と聞かれたことがありました。何とその方は、明峰の1期生で、卒業名簿を見ていて私の名前を見つけれられたそうです。そして、幼稚園の先生の中にも一人、明峰の卒業生がいらっしゃるのことが分かりました。学年は違っても、同じ明峰の出身というだけで共通の話題ができ話が弾んだことを思い出します。その後、引越されたり、退職されたりでお会いすることもなくなりましたが、これからも明峰高校卒業生との偶然の出会いを期待しながら、色々な人との出会いを大切にしたいと思います。



『高校時代の思い出』 12期生3年7組 梶山 裕朗 さん

在学中の3年間はラグビー部に所属し、充実した毎日を送ることが出来ました。私の世代はラグビー人気が高く、3年生の時は部員が50人近くいました。顧問の栗林先生の御指導は厳しいものでしたが、お陰で新人戦に優勝し、近畿大会に出場することが出来ました。試合には応援団がバス3台で観戦に来てくれたんですよ。神鍋高原の夏合宿では日の出前からランパスをし、暗くなつてはヘッドライトの明かりを頼りにボールを追いかけていたことが今でも忘れられません。現在は川西市消防本部に勤務しており、時に体力精神力共にタフさを求められる事がありますが、ここぞというときには在学中猛練習を耐え抜いた経験が僕の力になってくれます。

また、当時の担任「柔道」山本先生から頂いた「今日ほど若い日はない」の言葉が活力源にもなっています。現状に満足せず、常に新しい事に挑戦すればきっと未来が開かれると思うので、在校生の皆さんも参考にして下さい。



『自分らしい色を』 22期生3年7組 高倉 佳月子 さん

今回、峰友通信のメッセージのお話を頂き、久しぶりに明峰高校を訪れました。文化祭が終わったばかりというお話を伺い、私達が取り組んだ第24回文化祭を思い出しました。生徒会メンバーと共に頭を悩ませてつけたテーマは、「クレヨン」“それぞれの色が奏でるシンフォニー”です。個性というものが強く問われるようになってきている現在、自分の色を出し、将来活動していく場に生かしてほしいという願いをこめていました。あれから、5年経ち、私は社会人3年目になりましたが、自分という色をだしていく大切さを今更ながら痛感しています。明峰高校で過ごした3年間で色々と培ってきた事が私の基本の色になっていると思いますが、更に、これから先、自分らしい色を作り上げていく為に、これからも出会いのの一つ一つを大切にしていきたいと考えています。



【来年は30周年】

仁田 孝二 先生

【S53年度～S60年度在職/現在、川西明峰高校勤務】

明峰高校には余程縁があるのか、二度目の勤務となりました。前回は10周年を迎えたばかりで、生徒も教職員も良い伝統を築こうと全体がエネルギーに活動していたことを思い出します。そして、今回は来年、30周年の節目を迎えようとしています。

20年の年月で5日制の導入や特色ある学校づくり、多様化、生徒一人ひとりのニーズへの対応等々と教育界も大きく変容してきました。それは本校においても例外ではなく、学習保障のために7時間目の授業があったり、「情報」、「ヒューマン」などといった時代の先を行く(?) 類型が設置されていたりと、以前の明峰で「のまほん」と過ごしてきた私にとってなかなか馴染めないのが少し辛いところです。6月に入ってコーラス大会がありました。中庭で練習するみんなの姿に5年生・6年生の生徒たちの姿が重なり懐かしく思い出されるとともに当時の様子が一気に甦り、何か、ほっとした気持ちになりました。来年は30周年を迎えることでもあり、懐かしい母校に足を運んでいただくのはいかがでしょうか。



【出雲の神様】

杉下 健二 先生

【S53年度～S61年度在職/現在、県立西宮高校勤務】

川西明峰高等学校では、3、5、6、9回生を担当して、卒業生を送り出しました。昭和53年6月の開校記念式典にははじまり、9年間の奉職の中で嫌な思い出ですが、体育館焼失という経験もしました。信州戸隠高原でのスキー修学旅行の初年度でもありました。シャレー戸隠ホテルの2階の天井から生徒が降ってまいりました。おかげで、彼の結婚式の仲人をさせていただきました。なぜなら、新婦も我がかわいいクラスメイトでしたから。不思議なことに、9回生にも、我がクラスから新婚カップルが誕生して、思わず私は出雲の神様ではないのか、と感じたことも事実です。明峰高校の創成期と充実期の初期でした。教員生活としても貴重な体験だったと思います。川西市において、明峰高校は地理的にも中核の存在です。同意生の地元での、ご活躍や連携もこれから活発になるでしょう。明峰高校と、その同意会のますますの栄えあるご発展を心から期待しております。



【坂道の思い出】

美 義昭 先生

【S53年度～S60年度在職/現在、私立灘中・高校勤務】

私は3回生の入学と同郷ご明峰にお世話になりました。クロスカントリー(今もあるのでしょうか?)で男子と一緒に走り、湯山台から学校へ帰る胸突き八丁の坂の苦しさを忘れることが出来ません。体育大会では、クラスの生徒達が背中に「闘隊」、前に私の顔写真のTシャツを着て応援をし、ずいぶん盛り上がりました。

5年生、7年生には2年生から加わり、英語の授業で生徒達がぐんぐん伸びてゆく力を感じ、これはうかうかしておれないと大いに刺激になりました。そんな切迫感を与えてくれた皆さんに感謝しています。優秀な英日人教師が週一回来てくれて、生の英語にふれることが出来たのもこの頃です。8回生は1年間だけでしたが、結婚式に生徒が何人か来て祝ってくれました。生徒達にとっても喜び、不安、悲しみが凝縮された一年でした。



【川西明峰との縁】

辰巳 衛治 先生

【H13年度～H10年度在職/現在、県立西宮今津高校勤務】

川西明峰高校で多くの生徒と接したが、今もって、「あの指導でよかったのか」「ああすればよかった」との思いはある。恨みつらみを抱いて卒業した生徒もいたと思う。教師として、それらを背負っていく覚悟はある。

また、生徒についてのもう一つの思いは、若くして亡くなった生徒のことである。担任をした生徒で、卒業を目前に病に倒れた生徒がいた。また、卒業後、交通事故で亡くなった人もいた。生きておれば父親、母親として、また社会の中心として活躍しているであろう。彼らの無念を思うと残念でならない。

また、本校で多くのすばらしい先生方と知り会えた。現在私は野球部顧問をしているが、かつての同僚や卒業生と試合等で顔をあわせている。これも『明峰の縁』だろう。

最後に近況報告。今年七月に『三田市史』第九巻(民俗編)が刊行された。その一部を担当し執筆しているが、大半は川西明峰高校在職中の現地調査が基になっている。公私とも川西明峰高校との縁は切れていない。

なお川西明峰高校在職中、『ひょうごの民俗芸能』(神戸新聞総合出版センター)、『ふるさと兵庫暮らしの四季彩』(旺文社)にも分担執筆している。関心ある方は一読してください。

